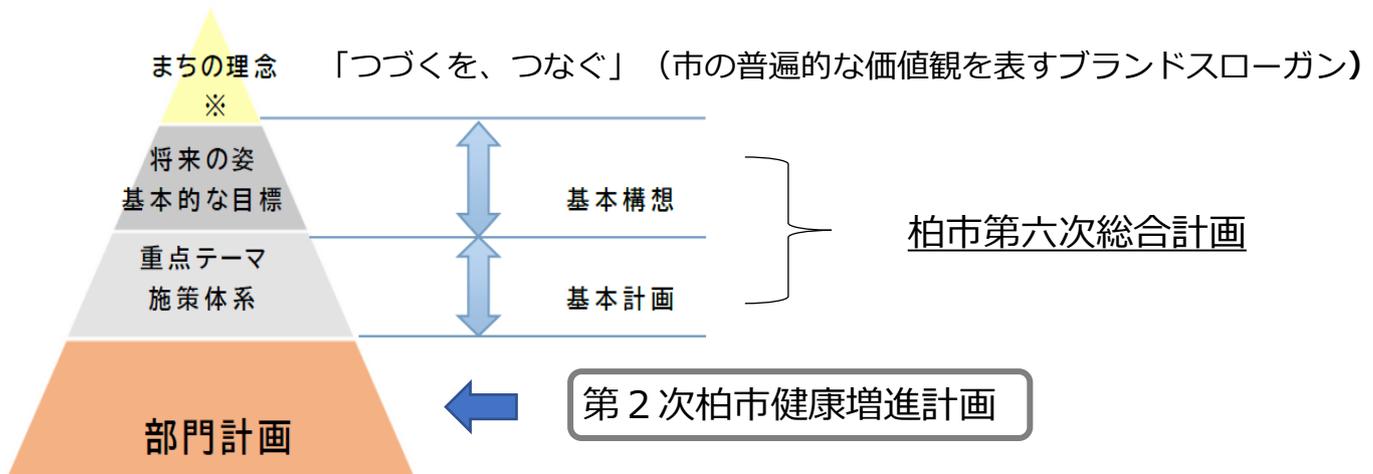


「柏市第六次総合計画」について (現在策定中)

総合計画は、市政を総合的かつ計画的に進めるための指針であり、柏市の最上位の計画



基本構想

将来の姿

**柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまち
～多様な価値や人々がつながり、新たな価値の創造に挑戦～**

- (1) **もっと、創造的なまちへ**
柏に関わる人々の多様性をエネルギーへ
- (2) **もっと、居心地のよいまちへ**
多様な人々がつながるコミュニティと、居場所が生まれ、誰もが、健やかに育ち、安心して過ごすまち
- (3) **もっと、地域の個性が輝くまちへ**
まちの発展の中で築かれてきた文化や歴史を引き継ぎ、さらに磨きをかけるまち

基本的な目標

基本計画 ※一部抜粋

重点テーマ

重点テーマ1 全世代に向けた学び・健康・社会参加
◆ 健康になれるきっかけにあふれたまちを目指します

施策体系

- 「健康づくり」
1. だれもが楽しみながら健康づくりに取り組める環境を整備する
 2. 社会参加の促進による健康増進の取り組みを推進する

「第2次柏市健康増進計画」について

基本理念（案）

最上位計画となる「柏市第六次総合計画」との整合性を重視し、以下の理念を設定

「柏にかかわるすべての人が健やかで心豊かに暮らせるまちをめざします」

～一人ひとりが主役になれる、未来へつながる健康づくりの実践へ～

基本目標（案）

上記の理念実現に向け、2つの基本目標を設定し、その達成度を測るため目標値も設定

1. 健康寿命の延伸

目標値：平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加

2. 生活の質（QOL）の向上

目標値：主観的健康観，生活満足度，幸福度

基本方針（案）

各種調査の結果に基づく最終評価から課題を抽出したうえで以下の方針を設定

1. 若い世代からの健康づくり

- ・生活習慣の課題がみられた青壮年期への取組を拡充する
- ・自分自身の健康を後回しにしがちな子育て世代への取組を拡充する
- ・「職場」へのアプローチを工夫し、就労世代の健康づくりへの関心度を上げる

2. 多様化する価値観や地域特性を踏まえた健康づくり

- ・個々人の価値観やライフスタイルに合わせたアプローチを工夫する
- ・コミュニティエリアごとの環境や特性を踏まえた健康づくり活動を進める
- ・多様な主体との連携により、多方面から健康へアクセスできる環境を整備する

3. 楽しく、無理なく継続できる健康づくり

- ・成果の共有により、「楽しい」を見える化して発信する
- ・取組のハードルを下げて、最初の一步を踏み出すきっかけを作る
- ・無理なく継続できるように、ICTツールを有効活用する

4. 「オール柏」体制で取組み、健康づくりの機運醸成

- ・市民の主体的な健康づくりを「オール柏」でバックアップする
- ・産学官・健康・医療・介護・福祉等の多職種連携を推進する
- ・全ての政策に「健康」の視点を取り入れて、幅広い事業で健康づくりの環境整備に取り組む